

平成20年10月28日

三重県における火災事故について

10月24日(金)、三重県において、需要家が風呂釜の繰り返し点火操作を行ったところ滞留したガスに着火し火傷を負う事故(軽傷2名)が発生した旨の報告がありました。

1. 事故の概要

10月24日(金)21時頃、ガス事業法第46条に基づき、東邦液化ガス株から中部近畿産業保安監督部に対し、同日18時45分頃に三重県の一般集合住宅において、需要家が風呂釜の繰り返し点火操作を行ったところ滞留したガスに着火し火傷を負う事故(軽傷2名)が発生した旨の報告がありました。

なお、同様の情報を本日、原子力安全・保安院のホームページに掲載しますので併せてお知らせします。

[掲載箇所]

http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/gas_accident.htm

[掲載内容]

事業形態： 簡易ガス事業者

ガス種： LPG

事故発生日： 平成20年10月24日(金)18時45分頃

事故発生場所： 三重県 一般集合住宅

被害状況： 軽傷2名

事故概要： 需要家が風呂釜を点火しようとした際着火しなかったため繰り返し点火操作を行ったところ、当該機器内部に滞留し、給気口を通じて機器外に流出したガスに着火し、手に軽度の火傷を負った。その後、他の家族も同様に当該機器の繰り返し点火操作を行った際、給気口から流出したガスに着火し足、お尻等に軽度の火傷を負った。警察、消防の立会いの下、ガス事業者が調査した結果、内管から当該機器までの間にガス漏えいは確認されなかった。詳細調査中。

機器分類： 風呂釜(自然排気式)

(参考情報)

製造者： 株式会社ノーリツ

型番： NR-GSU-7(1995年7月製)

2. 注意喚起について

ガス臭いと感じたら、すぐ都市ガス事業者へ連絡してください。

- ・ 火気は絶対に使用しないでください。
- ・ 着火源となる換気扇、電灯等のスイッチに絶対手を触れないでください。
- ・ 窓や戸を大きく開けましょう。
- ・ ガス栓やメーターガス栓を閉めましょう。
- ・ すぐに都市ガス事業者（一般ガス事業者・簡易ガス事業者）へ連絡してください。
- ・ 地震や火災の時も、慌てず焦らずに、自分の安全を確保した後、ガス栓を閉めて下さい。

【掲載箇所】

http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/anshindegas/emergency/emergency.htm

（本発表資料のお問い合わせ先）

原子力安全・保安院 ガス安全課

担当者：福島、大谷

電話：03-3501-4032（直通）